

伊豆山復興まちづくり通信

熱海市まちづくり課 建築室広報誌

第5号
R4.10

被災されました皆様には、慣れない仮住まいでの生活に、大変なご苦勞をされていると存じ、心よりお見舞いを申し上げます。

今号では、9月末に行われた、国による被災地現地視察の様子や、5回にわたって開催した伊豆山復興まちづくりワークショップについてお伝えします。

国土交通省による被災地現地視察



源頭部にて



県職員による説明

令和4年9月29日(木) 国土交通省、中部地方整備局、静岡県、熱海市にて被災地の現地視察を行いました。

源頭部の様子や、被災地周辺及び被災地内の状況を確認しながら、県、市の職員から国土交通省職員に対し、逢初川や道路の整備計画について説明を行いました。

堆積土砂搬出事業進捗状況



熱海港芝生広場 R4.10.19現在



旧小嵐中学校跡地 R4.10.19現在

現在、旧小嵐中学校跡地に仮置きされている土砂約17,000m³の分別は完了。熱海港芝生広場に仮置きされている土砂約16,000m³のうち約9割の分別が完了しました。(10月19日現在)

伊豆山復興まちづくりワークショップ（全5回）が終了しました

復興まちづくりワークショップが、9月25日(日)に第5回目をもちまして終了いたしました。ご参加いただいたみなさま、ありがとうございました。

第1～3回ワークショップで意見交換・取りまとめていただいた内容は、まちづくり通信第4号で紹介した復興まちづくり計画に反映させていただきました。

また、第4・5回のワークショップでは、未来の伊豆山の実現に向けて、みんなでできる事を意見交換しました。

今後も復興事業を進めていく際に、みなさまのご意見を事業に反映する一つの方法として、このような会を開催したいと考えていますので、ご協力をお願いします。



テーマごとに意見交換



ファシリテーターによる進行



付箋で意見を整理



取りまとめた内容を発表

※プライバシー保護のため一部画像を加工しております。

お問合せ先

熱海市まちづくり課 建築室
〒413-8550 熱海中央町1番1号

TEL 0557-86-6428
E-mail kenchiku@city.atami.shizuoka.jp